

22年度もサポートカウ事業を推進します

－地域と和牛農家をマッチング－

農家の牛を地域に貸し出すサポートカウ事業の打合せ会議を京丹波町の地域グループと和牛農家を交え行いました。牛を耕作放棄地に6月から放牧するため、事前に畜産センターで電気牧柵や生草に牛を馴れさせる放牧馴致を行います。22年度は府内6地域で取組む予定で、牛放牧で地域の再生を目指します。



耕作放棄地に放されたサポートカウ（21年度）

畜産センター